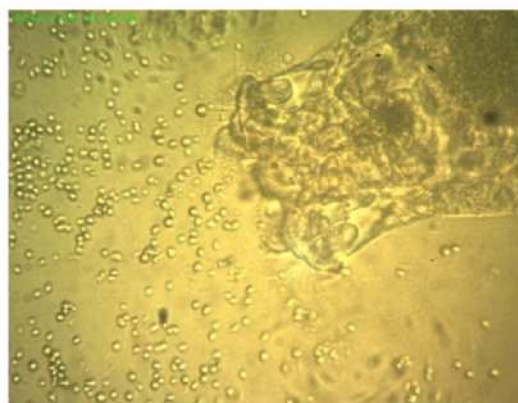


“ ついに実現しました ”

エメラルド (ワムシ餌料用クロレラパウダー)

ついにデサン社が不可能とされていたワムシ一次培養等餌料クロレラパウダーを特殊製法(特許申請中)にて開発、商品化しました。世界の栽培漁業でのワムシ培養はペースト状製品からパウダー製品が主流となってきていますが、クロレラを成分とした餌料は我々の夢でやっと実現しました。



特 徴

- パウダー化により長期保存(2年間)が可能になりました。非常時にもお役に立てます。
- 完全無菌で最終段階まで培養されているため生菌数がペースト製品より大幅に少なく、食切り後の培養水は非常にきれいです。
- パウダー化に伴い持ち運びが簡単で作業が重労働でなくなります。よって腰を痛めることも無いでしょう。
- コンパクトで冷蔵庫の中でも場所を取りません。
- 本商品は保管中の劣化が遅い為、安定したワムシの増殖が望めます。

内容成分 (分析例)

粗タンパク質(%)	60.6
粗脂肪(%)	12.8
灰分(%)	4.5
水分(%)	5.4
炭水化物(%)	15.7
ビタミンB12(μg/100g)	1,000
ビタミンC(mg/100g)	74
ビタミンD(μg/100g)	277.6
ビタミンE(mg/100g)	22.8
リン(mg/100g)	1,060

* 生菌数 :

商品規格

容 量 : 2.5kg袋x4/箱
ビタミン B12 : >10 μ g/g

細胞サイズ : 2~10 μ m
使用期限 : 製造日より2年間

保存方法

- ① 冷暗所にて保存してください。
- ② 開封後はできるだけ早く使いきって下さい。
なお、使用しない場合は再密封して冷暗所に保存しておく、長期保存が可能です。

使用量の目安

- ワムシ1億増やすのにエメラルド40~100gを目安にしてください。
- 1日当たりの給餌回数は出来るだけ多い方が良いです。(3~5回/日)
- エメラルド約140g が生クロレラ 1ℓ に相当します。

使用上の注意

- 使用時にはワムシ槽のDOを必ず4PPM以上を保ってください。
- 水または海水と攪拌ミキシングしたものは48時間以内で使い切ってください。
- 使用開始時は少量よりご使用ください。
- 過剰投与の場合、汚れや原虫が発生しやすいのでご注意ください。
- 変色した場合は使用をお控えください。



有限会社アイエスシー

〒838-0115 福岡県小郡市大保1017-5
TEL:0942-75-3667 FAX:0942-75-7445
<http://www.isc1960.co.jp/index.html>
E-mail: isc1960@gold.ocn.ne.jp

メモ欄

ワムシ培養例 1

培養条件

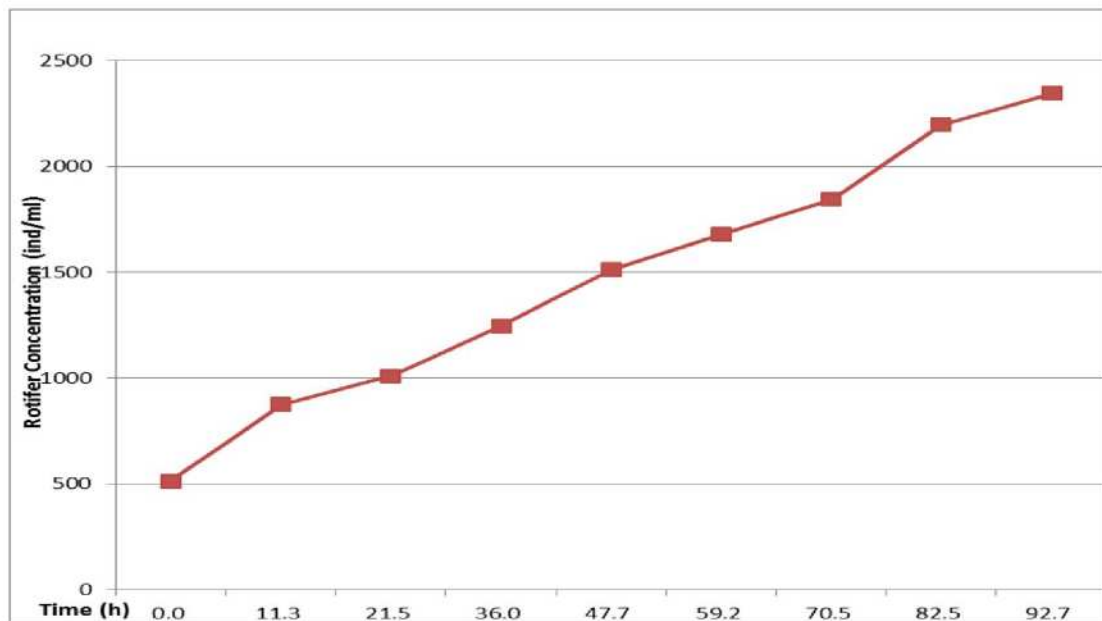
- ワムシ：L型ワムシ
- 温度：28℃±1℃
- 塩分濃度：30‰(海水)
- 酸素濃度：4ppm以上を維持
- 培養開始時のワムシ密度：500個体/ml
- ワムシの種類：L型ワムシ
- 使用量：
 - 1日目：0.7g/100万ワムシ/日
 - 2日目：0.6g/100万ワムシ/日
 - 3日目：0.5g/100万ワムシ/日
 - 4日目：収穫

給餌方法

クロレラパウダー「エメラルド」100g/Lを電動ミキサーにて5分間攪拌→5分間放置→再度2分間攪拌。
これをワムシ餌料として使用。
上記使用量を1日4回に分け給餌を行った。

結果

ワムシ成長曲線



(2013/8/23~8/27 韓国某研究所)

ワムシ培養例 2 (長崎県某種苗場)

目的 L型ワムシ維持培養(量産を求めない)

培養条件

- 月日：平成26年4月25日～5月20日
- ワムシの種類：L型ワムシ
- 温度：26℃±1℃
- 塩分濃度：生海水(ほぼ30%)
- 溶存酸素濃度：4ppm以上を維持
- 培養開始時のワムシ密度
A期間、B期間、C期間：104個体/cc
- 注水：適時注水
- 培養タンク：10～13tタンクを使用

給餌方法

A期間(4/25～5/3)：1日1回のみ、30±5g/億を給餌した

B期間(5/5～5/15)：1日2～3回に分け、40±10g/億を給餌した

C期間(5/15～5/20)：1日に3回に分け、40±5g/億を給餌した

結果

A期間：4/25～5/2(7日間)

エメラルド総給餌量：2705g
平均水温：26.2℃
平均溶存酸素：8.26‰
期間中の増殖総数：14.18億匹

↓

5.25億匹/kg

B期間：5/5～5/15(11日間)

エメラルド総給餌量：4190g
平均水温：26.2℃
平均溶存酸素：8.66‰
期間中の増殖総数：13.08億匹

↓

3.19億匹/kg

C期間：5/15～5/20(6日間)

エメラルド総給餌量：2540g
平均水温：25.6℃
平均溶存酸素：6.84‰
期間中の増殖総数：13.87億匹

↓

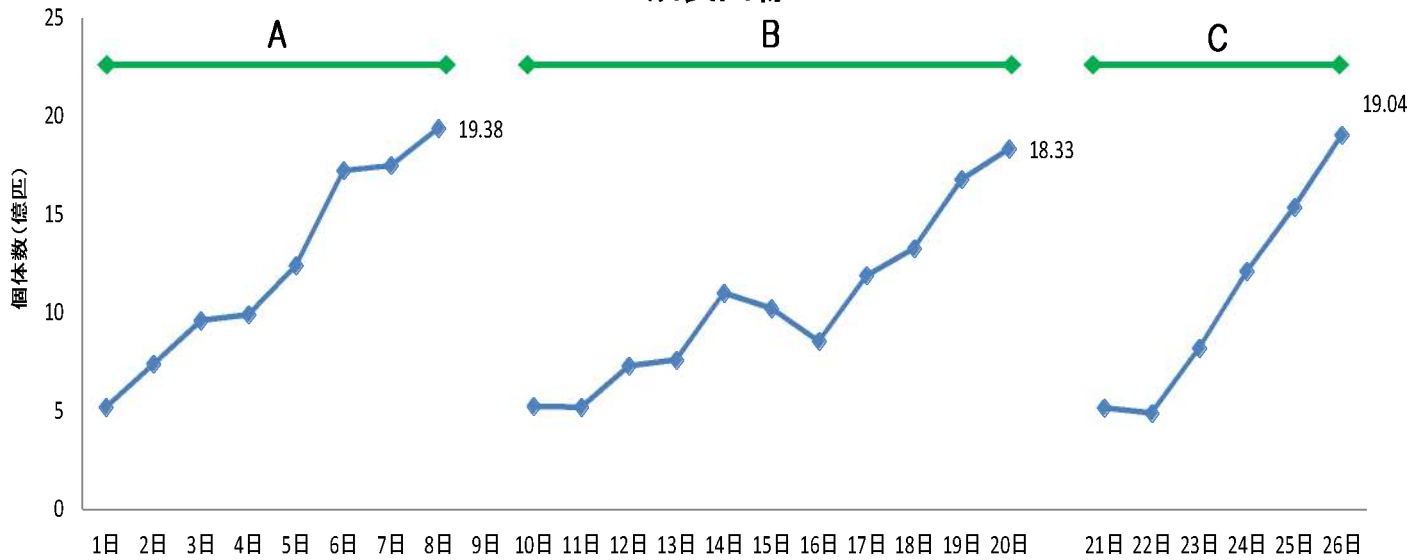
5.55億匹/kg

要約

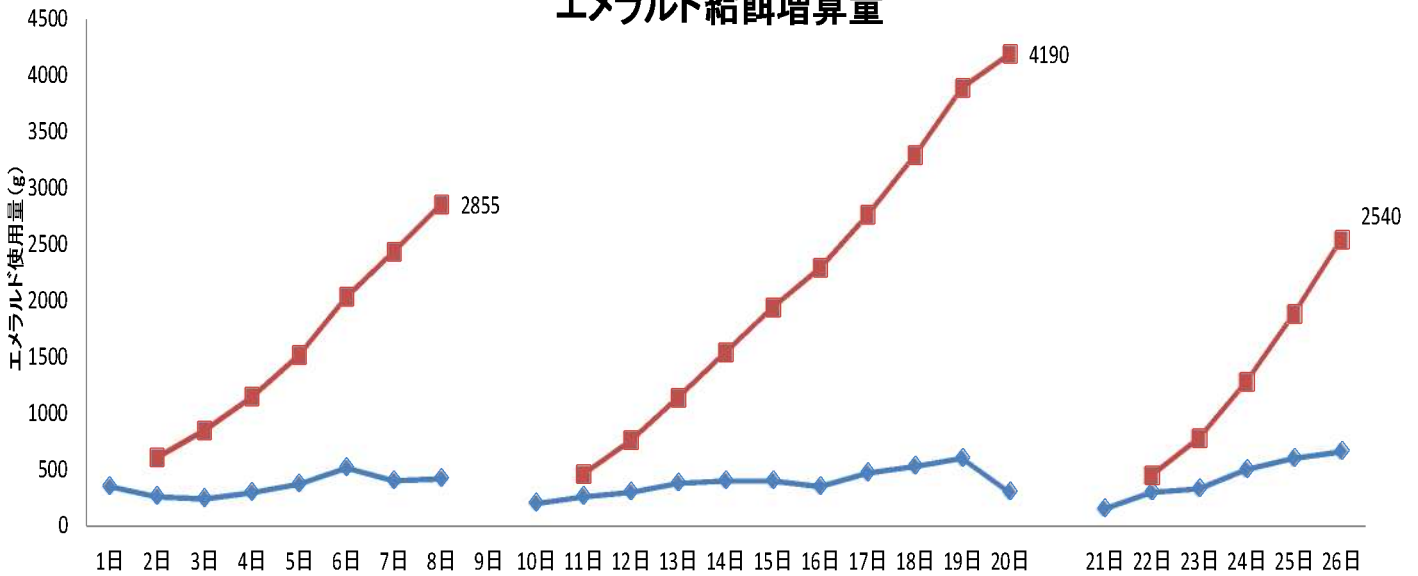
- 今回は手探りでの培養試験であり、A期間、B期間を踏まえてC期間にエメラルドを間欠的に3回に分けて給餌した結果、非常に良いワムシの増加が見込めた。
- 安定した増殖は1日あたり1億匹のワムシに対してエメラルド40gを3回に分けて給餌すると良い。

⇒40g/1億匹/日

成長曲線



エメラルド給餌増算量



水温とDOの変化

